# 2024年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年８月10日

上 場 会 社 名　極東貿易株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　8093　URL　https://www.kbk.co.jp
代　表　者　（役職名）　代表取締役社長　（氏名）　岡田　義也
問合せ先責任者　（役職名）　経理部長　（氏名）　岡田　薫　（TEL）03-3244-3558
四半期報告書提出予定日　2023年８月14日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

## １．2024年３月期第１四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年６月30日）

### （１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年３月期第１四半期 | 10,059 | 7.3 | 149 | － | 303 | 17.2 | 172 | 17.6 |
| 2023年３月期第１四半期 | 9,375 | 2.4 | △2 | － | 258 | 19.8 | 147 | 30.4 |

（注）包括利益　2024年３月期第１四半期　989百万円（　28.5%）　2023年３月期第１四半期　769百万円（ 108.8%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円　銭 | 円　銭 |
| 2024年３月期第１四半期 | 14.05 | － |
| 2023年３月期第１四半期 | 11.95 | － |

（注）2022年９月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。2023年３月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年３月期第１四半期 | 44,758 | 24,005 | 53.6 | 1,948.98 |
| 2023年３月期 | 44,522 | 23,553 | 52.9 | 1,911.80 |

（参考）自己資本　2024年３月期第１四半期　24,003百万円　2023年３月期　23,545百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 |
| 2023年３月期 | － | 37.50 | － | 44.00 | 81.50 |
| 2024年３月期 | － | | | | |
| 2024年３月期（予想） | | 37.50 | － | 52.00 | 89.50 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 46,000 | 7.8 | 1,050 | 4.9 | 1,350 | △11.4 | 1,100 | 8.1 | 89.31 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　－社（社名）－　　、除外　　－社（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年３月期１Ｑ | 12,991,836株 | 2023年３月期 | 12,991,836株 |
| ②　期末自己株式数 | 2024年３月期１Ｑ | 675,754株 | 2023年３月期 | 675,754株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 2024年３月期１Ｑ | 12,316,082株 | 2023年３月期１Ｑ | 12,302,966株 |

(注)2022年９月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。2023年３月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、および「期中平均株式数」を算定しております。

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]２ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更等） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（収益認識関係） …… 10

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されたことにより、社会経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、ロシア・ウクライナ問題などの影響による資材価格およびエネルギー価格の高騰、欧米を中心としたインフレの長期化や政策金利の上昇、また円安の進行や人手不足の影響などから、国内外ともに景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当グループはサステナブルな社会の実現と企業価値の向上を目指した中期経営計画「KBKプラスワン2025」の3年目を迎えております。計画で掲げた戦略の達成に向け、事業ポートフォリオの最適化を加速させ、新規事業分野へリソースを注力し、また株主価値に資する資本政策の実行を着実に進めております。

当第１四半期連結累計期間につきましては、産業インフラ関連事業においては海外プラント向け重電事業が好調を維持し、機能素材関連事業においては炭素繊維関連事業が堅調に推移いたしました。また、ねじ関連事業は建設機械向けを中心に昨年度に引き続き好調に推移いたしました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ６億84百万円増加の100億59百万円となり、売上総利益も前年同期に比べ２億21百万円増加の21億28百万円となりました。一方で、コロナ禍による行動制限が緩和される中、営業活動が活発化したことに伴い販売費及び一般管理費が前年同期に比べ68百万円増加したものの、営業利益は前年同期に比べ１億52百万円増加の１億49百万円となりました。経常利益につきましては、持分法による投資利益が減少したものの、営業利益が増加したことから、前年同期に比べ44百万円増加の３億３百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に比べ25百万円増加の１億72百万円となりました。

セグメント業績につきましては次のとおりであります。

産業設備関連部門

産業インフラ関連事業の海外プラント向け重電事業が昨年度に引き続き好調を維持し、資源・計測機関連事業においても自動車検査装置事業が堅調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ４億70百万円増加の26億６百万円となり、セグメント利益は前年同期に比べ１億48百万円増加したものの59百万円の損失となりました。

産業素材関連部門

機能素材関連事業は、需要回復による航空機業界の持ち直しなどにより海外向けを中心に炭素繊維複合材料関連が堅調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ60百万円増加の30億50百万円となり、セグメント利益は前年同期に比べ21百万円増加の65百万円となり、増収増益の結果となりました。

機械部品関連部門

ねじ関連事業は、建設機械向けを中心に国内外ともに昨年度に引き続き好調に推移いたしました。一方で、ばね関連事業は、定荷重ばねの自動車産業向けおよび中国向け特需が一服したことなどにより落ち込み、売上高は前年同期に比べ１億52百万円増加の44億３百万円となったものの、セグメント利益は前年同期に比べ19百万円減少の１億41百万円となり、増収減益の結果となりました。

## （２）財政状態に関する説明

当グループの当第１四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ２億35百万円増加し、447億58百万円となりました。その主な要因は、電子記録債権が７億73百万円増加、前渡金が７億71百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が11億５百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ２億15百万円減少し、207億53百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が９億69百万円減少した一方、契約負債が８億31百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ４億51百万円増加し、240億５百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が４億25百万円増加した一方、利益剰余金が３億68百万円減少したこと等によるものであります。

## （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第１四半期における業績は概ね予定通り推移しており、2023年５月11日発表の通期連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2023年３月31日) | 当第１四半期連結会計期間<br>(2023年６月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,592 | 8,955 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 13,756 | 12,650 |
| 電子記録債権 | 2,624 | 3,397 |
| 商品及び製品 | 4,420 | 4,405 |
| 仕掛品 | 77 | 104 |
| 原材料及び貯蔵品 | 303 | 302 |
| 前渡金 | 1,563 | 2,335 |
| その他 | 1,362 | 1,203 |
| 貸倒引当金 | △76 | △80 |
| 流動資産合計 | 33,624 | 33,274 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,869 | 1,876 |
| 減価償却累計額 | △1,254 | △1,266 |
| 建物及び構築物（純額） | 615 | 609 |
| 機械装置及び運搬具 | 840 | 841 |
| 減価償却累計額 | △625 | △640 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 215 | 201 |
| 工具、器具及び備品 | 1,135 | 1,158 |
| 減価償却累計額 | △974 | △992 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 160 | 165 |
| 土地 | 1,127 | 1,127 |
| リース資産 | 141 | 141 |
| 減価償却累計額 | △93 | △97 |
| リース資産（純額） | 48 | 44 |
| 使用権資産 | 254 | 230 |
| 減価償却累計額 | △165 | △112 |
| 使用権資産（純額） | 89 | 118 |
| 建設仮勘定 | 4 | 0 |
| 有形固定資産合計 | 2,259 | 2,266 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 241 | 264 |
| 無形固定資産合計 | 241 | 264 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,545 | 7,136 |
| 長期貸付金 | 1 | 0 |
| その他 | 1,863 | 1,829 |
| 貸倒引当金 | △13 | △13 |
| 投資その他の資産合計 | 8,396 | 8,952 |
| 固定資産合計 | 10,897 | 11,483 |
| 資産合計 | 44,522 | 44,758 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2023年３月31日) | 当第１四半期連結会計期間<br>(2023年６月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,924 | 7,955 |
| 電子記録債務 | 3,184 | 3,307 |
| 短期借入金 | 3,025 | 3,011 |
| リース債務 | 96 | 84 |
| 未払法人税等 | 246 | 175 |
| 契約負債 | 1,596 | 2,427 |
| 賞与引当金 | 305 | 189 |
| その他 | 935 | 988 |
| 流動負債合計 | 18,315 | 18,140 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 424 | 374 |
| リース債務 | 55 | 81 |
| 長期未払金 | 5 | 3 |
| 繰延税金負債 | 655 | 818 |
| 退職給付に係る負債 | 1,500 | 1,322 |
| 資産除去債務 | 11 | 11 |
| 固定負債合計 | 2,653 | 2,612 |
| 負債合計 | 20,969 | 20,753 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,496 | 5,496 |
| 資本剰余金 | 7,946 | 7,950 |
| 利益剰余金 | 8,569 | 8,200 |
| 自己株式 | △680 | △680 |
| 株主資本合計 | 21,331 | 20,967 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,460 | 1,885 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | 15 |
| 為替換算調整勘定 | 941 | 1,142 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △189 | △6 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,214 | 3,036 |
| 非支配株主持分 | 7 | 1 |
| 純資産合計 | 23,553 | 24,005 |
| 負債純資産合計 | 44,522 | 44,758 |

## （２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 2022年４月１日<br>至 2022年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 2023年４月１日<br>至 2023年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 9,375 | 10,059 |
| 売上原価 | 7,467 | 7,930 |
| 売上総利益 | 1,907 | 2,128 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬及び給料手当 | 832 | 823 |
| 従業員賞与 | 12 | 23 |
| 賞与引当金繰入額 | 103 | 102 |
| 退職給付費用 | 57 | 49 |
| 減価償却費 | 65 | 57 |
| 貸倒引当金繰入額 | 0 | 3 |
| その他 | 838 | 919 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,910 | 1,979 |
| 営業利益又は営業損失（△） | △2 | 149 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 4 |
| 受取配当金 | 99 | 136 |
| 為替差益 | 63 | 6 |
| 持分法による投資利益 | 86 | 9 |
| その他 | 22 | 14 |
| 営業外収益合計 | 276 | 171 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6 | 6 |
| その他 | 8 | 11 |
| 営業外費用合計 | 15 | 17 |
| 経常利益 | 258 | 303 |
| 特別損失 | | |
| 原状回復費用 | － | 13 |
| 特別損失合計 | － | 13 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 258 | 289 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 117 | 107 |
| 法人税等調整額 | △6 | 15 |
| 法人税等合計 | 111 | 122 |
| 四半期純利益 | 147 | 166 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失（△） | － | △6 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 147 | 172 |

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 2022年４月１日<br>至 2022年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 2023年４月１日<br>至 2023年６月30日） |
|---|---|---|
| 四半期純利益 | 147 | 166 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 50 | 425 |
| 繰延ヘッジ損益 | 8 | 13 |
| 為替換算調整勘定 | 511 | 183 |
| 退職給付に係る調整額 | 3 | 182 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 49 | 17 |
| その他の包括利益合計 | 622 | 822 |
| 四半期包括利益 | 769 | 989 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 769 | 995 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | － | △6 |

## （３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | 調整額（注）１ | 四半期連結損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業設備関連部門 | 産業素材関連部門 | 機械部品関連部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 商品の販売等に係る収益 | 1,835 | 2,917 | 4,250 | 9,002 | － | 9,002 |
| サービス等に係る収益 | | | | | | |
| 仲介手数料 | 103 | 59 | － | 162 | － | 162 |
| その他サービスに係る収益 | 197 | 12 | － | 209 | － | 209 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 2,135 | 2,989 | 4,250 | 9,375 | － | 9,375 |
| その他の収益 | － | － | － | － | － | － |
| 外部顧客への売上高 | 2,135 | 2,989 | 4,250 | 9,375 | － | 9,375 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 40 | 34 | 118 | 193 | △193 | － |
| 計 | 2,175 | 3,024 | 4,369 | 9,568 | △193 | 9,375 |
| セグメント利益又は損失(△) | △208 | 44 | 161 | △2 | △0 | △2 |

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額△０百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。

２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

重要性が低いため、注記を省略しております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額(注)１ | 四半期連結損益計算書計上額(注)２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業設備関連部門 | 産業素材関連部門 | 機械部品関連部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 商品の販売等に係る収益 | 2,161 | 2,927 | 4,403 | 9,492 | － | 9,492 |
| サービス等に係る収益 | | | | | | |
| 仲介手数料 | 137 | 108 | － | 246 | － | 246 |
| その他サービスに係る収益 | 307 | 13 | － | 320 | － | 320 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 2,606 | 3,050 | 4,403 | 10,059 | － | 10,059 |
| その他の収益 | － | － | － | － | － | － |
| 外部顧客への売上高 | 2,606 | 3,050 | 4,403 | 10,059 | － | 10,059 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 22 | 26 | 121 | 169 | △169 | － |
| 計 | 2,628 | 3,076 | 4,524 | 10,229 | △169 | 10,059 |
| セグメント利益又は損失(△) | △59 | 65 | 141 | 148 | 1 | 149 |

(注)１ セグメント利益又は損失の調整額１百万円は、棚卸資産の調整によるものであります。
２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

各報告セグメントに属する主な取扱商品・サービスは以下のとおりです。

| セグメントの名称 | 主な取扱商品またはサービスの内容 |
|---|---|
| 産業設備関連部門 | 鉄鋼、非鉄、自動車、化学、造船、プラントエンジニアリングなどの関連機械装置、電気機械設備、検査装置、石油掘削関連機器、石油・天然ガス探鉱技術サービスなどの資源開発機器、電子機器、電子部品及びソフトウェア、計装制御システム、振動計、画像処理装置、航空機搭載電子機器、地上支援電子機器、航空機用機材、航法装置、リチウムイオン電池などを販売 |
| 産業素材関連部門 | 複合材料製造設備、繊維加工機械、食肉加工機、樹脂加工機械、塗装設備、測定・分析装置、食品用副資材、樹脂、塗料、建設用資材、合成複合材料、鋳鍛造品、不織布製品などを販売 |
| 機械部品関連部門 | 定荷重ばね、ぜんまい、ステンレス製各種ばね類、ねじ鋲螺その他工具、ねじ関連機械器具などを販売 |

(収益認識関係)

(1)収益の分解

当グループは、本社に製品・グループ別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業設備関連部門」「産業素材関連部門」「機械部品関連部門」の３つの事業本部で計上される収益を「売上高」として表示しています。

事業本部別の収益は「(セグメント情報等) １．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報」に記載のとおりです。